



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ  
コード番号 3032 URL <http://www.golfdco.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊東 龍也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 並木 健二

TEL 048- 851- 3111

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,822	5.6	178	808.0	176	561.8	127	
2020年3月期第3四半期	3,620	3.1	19	44.4	26	34.0	0	99.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 119百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 1百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	52.17	51.29
2020年3月期第3四半期	0.07	

2020年3月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	2,964	486	16.0	194.43
2020年3月期	2,494	355	14.2	145.40

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 474百万円 2020年3月期 354百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	4.3	205	299.5	200	233.6	140	259.3	57.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	2,540,642 株	2020年3月期	2,540,642 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	99,200 株	2020年3月期	99,200 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	2,441,442 株	2020年3月期3Q	2,441,442 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(企業結合等関係) .....	9
3. 補足情報 .....	10
売上高前年対比等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大が一時減速したのも束の間、第三波によって更に経済状況や医療状況などのひっ迫度が増すとともに、経済と感染抑制両立の難しさが浮き彫りになっております。また、新型コロナウイルス関連による倒産や失業が増加の一途を辿る一方で、急速にデジタル化が進んでおり、業態間での明暗が顕著に表れてきております。海外においては、米州や欧州を中心にわが国以上に感染拡大が進み、苦境が鮮明になってきている欧州を始め、多くの国々で経済が悪化の一途を辿っております。そのような中で、米国の新大統領が決まり、今後の中国関係や環境問題などへの取り組みを各国が注視しております。

リユース市場においては、新品市場同様に「巣ごもり」や「3密回避」といった需要に増加が見られるものの、新型コロナウイルスの感染予防対策下での厳しい営業が続くリアル店舗と、感染拡大を機に販売チャネルシェアの拡大が加速しているネット店舗（ECサイト）の対照的な構図が形成されております。また、各事業者においては、ECサイトの拡充などでインターネットを介した需要の取り込みを急いでおります。

ゴルフ用品市場においては、3密回避レジャーとして定着した感もあり、若年層を中心とした新たな顧客層が生まれております。また、来場者数が堅調なゴルフ場及びゴルフ練習場とも相乗効果が生まれており、ゴルフそのものが盛り上がりを見せております。なお、株式会社矢野経済研究所「YPSゴルフデータ」によりますと、2020年10月～12月の新品クラブ及びボールなど用品類の販売は、10月及び11月は大半のカテゴリーで前年同月実績を上回るとともに、新製品を中心としたプロパー品が好調でしたが、12月はウッド及びアイアンが前年実績を下回っております。

ゴルフ場及び練習場においては、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によりますと、2020年10月～12月（12月は速報値）の利用者数前年同月比は、ゴルフ場が10月101.7%、11月103.2%、12月104.6%、練習場が10月112.6%、11月111.3%、12月110.9%となりました。3密回避によるゴルフ人気が夏季以降続いており、特にゴルフ練習場の7月以降は、月々の利用者数が前年実績に対し10%前後の増加で推移しております。

このような経営環境のなか、新型コロナウイルスの感染拡大により、当社においても4月と5月は業績に大きな打撃を受けたものの、6月に急回復して前年実績を上回り、7月以降も直営事業とフランチャイズ事業がけん引し、業績は好調に推移しております。なお、3密回避レジャーとしての恩恵は間違いなくあるものの、前連結会計年度以前より地道に行ってきた店舗の人材育成や粗利益率改善と言った施策によって店舗の収益力が向上してきていることも好調の大きな要因であり、「ゴルフ・ドゥ！」直営店の粗利益率改善の効果は、当第3四半期連結累計期間の業績に大きく寄与しております。また、ECサイト「ゴルフ・ドゥ！オンラインショップ」も好調が続いており、6月以降の「ゴルフ・ドゥ！」直営店およびフランチャイズ店の好業績を後押ししております。

直営事業においては、緊急事態宣言の解除後は特別定額給付金の支給などの後押しもあり、6月以降の業績は急回復し、例年は猛暑に苦む夏季ですら、本年に関しては全くと言って良いほど影響を感じられない勢いがありました。その結果、6月以降の売上高及び粗利益の各合計は、前年実績に対し二桁の増加で推移しております。また、ゴルフ業界を中心に若年層によるゴルフ人気が目立っており、直営店においても特に25歳以下の新規会員が目立っております。今後、この若年層によるゴルフ人気業界の成長・拡大につながると期待されております。なお、11月に九州地方の6店舗が直営店に転換しておりますが、商材を早期に見直したことが効果として表れ、当社業績に大きく貢献しております。当第3四半期連結累計期間の直営店の売上高前年増減率は、全店ベースで10.5%増、既存店ベースで6.3%増となりました。

フランチャイズ事業においては、「ゴルフ・ドゥ！」店舗に関する動向が、当第3四半期連結累計期間を通して直営店とほぼ同様であり、既存店の売上高前年対比は直営店を上回るペースで推移しております。なお、12月に新居浜店（愛媛県）が移転し、中国・四国地方における中古ゴルフショップとしては、売場面積が最大級となりました。当第3四半期連結累計期間のフランチャイズ店の売上高前年増減率は、全店ベースで4.9%増、既存店ベースで10.5%増となりました。

当第3四半期連結累計期間における「ゴルフ・ドゥ！」の新規出店は、直営店およびフランチャイズ店ともに無く、2020年12月31日現在の店舗数は、直営店が25店舗、フランチャイズ店が48店舗で合計73店舗であります。

営業販売事業においては、当第3四半期連結累計期間を通して、米国における新型コロナウイルスの感染者数が高い水準で推移していることから、米国以外からの商品調達を進めてはいるものの、米国輸入品の欠品や納期遅れを完全に補うまでには至っておらず、卸営業業務の業績回復は道半ばの状態です。国内ECモールに出店している「GOLF J-WINGS」は、日本モデルの取り扱いを増加して調達状況が厳しい米国輸入品を補っております。しかしながら、当第3四半期連結累計期間中は中古ゴルフクラブの販売を「ゴルフ・ドゥ！」店舗優先としており、その影響が多少なりとも業績に表れております。

アパレル事業においては、多くのアパレル店舗が苦戦する中で、「シューラール」も4月～9月は厳しさが続くとともに、月々の業績はさほど変動無く推移してはいたりましたが、10月以降は業績が回復傾向となり、第3四半期連結会計期間は経常黒字となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は売上高38億22百万円（前年同四半期比5.6%増）、営業利益1億78百万円（同808.0%増）、経常利益1億76百万円（同561.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億27百万円（同77,505.1%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（直営事業）

当第3四半期連結累計期間における直営事業の売上高は26億32百万円（前年同四半期売上高は23億77百万円）となりました。また、セグメント利益は2億43百万円（前年同四半期セグメント利益は79百万円）となりました。

（フランチャイズ事業）

当第3四半期連結累計期間におけるフランチャイズ事業の売上高は3億50百万円（前年同四半期売上高は3億58百万円）となりました。また、セグメント利益は1億22百万円（前年同四半期セグメント利益は1億5百万円）となりました。

（営業販売事業）

当第3四半期連結累計期間における営業販売事業の売上高は8億63百万円（前年同四半期売上高は9億9百万円）となりました。また、セグメント利益は23百万円（前年同四半期セグメント利益は33百万円）となりました。

（アパレル事業）

当第3四半期連結累計期間におけるアパレル事業の売上高は33百万円（前年同四半期売上高は39百万円）となりました。また、セグメント損失は3百万円（前年同四半期セグメント損失は4百万円）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億69百万円の増加となり、29億64百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億86百万円の増加となり、22億12百万円となりました。これは主に現金及び預金が5億26百万円増加、売掛金が82百万円、商品が59百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ83百万円の増加となり、7億50百万円となりました。これは主に有形固定資産が38百万円、無形固定資産が25百万円増加したことによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ3億37百万円の増加となり、24億77百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億27百万円の増加となり、16億40百万円となりました。これは主に未払法人税等が44百万円、ポイント引当金が14百万円、その他流動負債に含まれる未払消費税等が31百万円、未払費用が19百万円、未払金が16百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億10百万円の増加となり、8億36百万円となりました。これは主に長期借入金が2億4百万円、資産除去債務が24百万円増加、社債が20百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億31百万円の増加となり、4億86百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億27百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は16.0%（前連結会計年度末は14.2%）となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が業績に与える影響について、合理的な算定が困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき連結業績予想を算出致しましたので、このたび公表いたします。

詳細につきましては、本日（2021年2月12日）公表いたしました「2021年3月期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	360,345	887,308
売掛金	391,119	308,957
商品	1,008,894	949,605
短期貸付金	14,485	9,326
その他	59,569	58,753
貸倒引当金	△8,180	△1,137
流動資産合計	1,826,234	2,212,813
固定資産		
有形固定資産	245,521	283,890
無形固定資産		
のれん	6,666	31,402
その他	90,834	91,780
無形固定資産合計	97,501	123,183
投資その他の資産		
投資有価証券	11,974	12,864
長期貸付金	303,283	320,787
敷金及び保証金	161,149	172,600
繰延税金資産	15,976	25,146
その他	77,861	65,290
貸倒引当金	△246,656	△253,698
投資その他の資産合計	323,588	342,990
固定資産合計	666,611	750,064
繰延資産		
社債発行費	1,475	1,167
繰延資産合計	1,475	1,167
資産合計	2,494,321	2,964,045
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	293,928	300,747
短期借入金	801,566	805,267
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	194,108	182,644
未払法人税等	16,307	61,262
賞与引当金	19,350	13,881
ポイント引当金	34,419	49,165
株主優待引当金	11,045	4,932
その他	122,722	202,959
流動負債合計	1,513,449	1,640,860
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	327,866	532,534
退職給付に係る負債	128,635	136,157
資産除去債務	56,918	81,861
その他	52,318	45,685
固定負債合計	625,738	836,237
負債合計	2,139,187	2,477,098

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,120	506,120
資本剰余金	159,523	159,523
利益剰余金	△242,650	△115,288
自己株式	△98,208	△98,208
株主資本合計	324,786	452,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,277	△2,388
為替換算調整勘定	33,479	24,935
その他の包括利益累計額合計	30,201	22,547
新株予約権	146	12,252
純資産合計	355,133	486,947
負債純資産合計	2,494,321	2,964,045

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,620,321	3,822,263
売上原価	2,313,219	2,345,285
売上総利益	1,307,102	1,476,978
販売費及び一般管理費	1,287,462	1,298,646
営業利益	19,639	178,331
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,484	2,503
受取手数料	4,539	3,739
為替差益	25	16
貸倒引当金戻入額	5,132	—
助成金収入	67	2,661
その他	1,271	1,282
営業外収益合計	17,521	10,203
営業外費用		
支払利息	9,727	11,610
その他	769	453
営業外費用合計	10,497	12,064
経常利益	26,663	176,471
税金等調整前四半期純利益	26,663	176,471
法人税、住民税及び事業税	8,124	58,351
法人税等調整額	18,374	△9,242
法人税等合計	26,499	49,109
四半期純利益	164	127,361
親会社株主に帰属する四半期純利益	164	127,361



（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益	164	127,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	685	889
為替換算調整勘定	△1,888	△8,544
その他の包括利益合計	△1,203	△7,654
四半期包括利益	△1,039	119,706
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,039	119,706
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定)

前事業年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の拡大による影響及び会計上の見積りに  
ついて）に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計			
売上高								
外部顧客への売上高	2,377,588	350,372	853,268	39,092	3,620,321	—	—	3,620,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,239	56,126	—	64,365	5,140	△69,505	—
計	2,377,588	358,611	909,395	39,092	3,684,687	5,140	△69,505	3,620,321
セグメント利益又は 損失 (△)	79,706	105,339	33,201	△4,417	213,830	141	△194,332	19,639

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない広告代理店事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計			
売上高								
外部顧客への売上高	2,632,283	342,004	814,316	33,659	3,822,263	—	—	3,822,263
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,919	49,653	—	58,572	3,664	△62,236	—
計	2,632,283	350,924	863,969	33,659	3,880,836	3,664	△62,236	3,822,263
セグメント利益又は 損失 (△)	243,317	122,572	23,079	△3,299	385,671	114	△207,453	178,331

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない広告代理店事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「直営事業」セグメントにおいて、株式会社ゴルフ・ドゥ九州からの事業譲受によりのれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期累計期間においては26,830千円であります。

## （企業結合等関係）

当社は2020年10月26日開催の取締役会において、株式会社ゴルフ・ドゥ九州（以下、「GD九州」といいます。）より「ゴルフ・ドゥ！」事業の一部を譲り受けることを決議し、同日付で同社と締結した事業譲渡契約に基づき、2020年11月1日に事業を譲り受けました。

## 1. 企業結合の概要

## （1）被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称	株式会社ゴルフ・ドゥ九州
取得する事業の内容	中古ゴルフクラブの小売り及び買取りを中心とするゴルフリユースショップ「ゴルフ・ドゥ！」のフランチャイズ店舗運営

## （2）企業結合を行った主な理由

当社は、中古ゴルフクラブの買取り・販売を行う「ゴルフ・ドゥ！」の直営店及びフランチャイズ店を全国で展開しております。GD九州は、2002年より九州地方において「ゴルフ・ドゥ！」のフランチャイズ店を運営していた株式会社ドゥ・ヨネザワから「ゴルフ・ドゥ！」店舗の運営を引き継ぐ形で、ドゥ・ヨネザワ企業グループの一員として2003年に設立され、以来、九州地方において「ゴルフ・ドゥ！」の店舗を運営しておりますが、そのGD九州より、当社は2020年11月1日付で「ゴルフ・ドゥ！」6店舗を譲り受けいたしました。

本事業譲受けによって、当社の直営事業は九州地方での営業基盤を得ることになり、延いては西日本での営業力の強化が見込まれます。また、譲受けの対象店舗はいずれも黒字化しており、直営店のオペレーション導入や人的交流を図ることにより更なる収益力の向上が期待され、当該6店舗は直営事業の業績拡大に貢献するものと考えております。なお、直営事業の規模が拡大されるため、仕入れ等の取引先様との関係強化も見込んでおります。

## （3）企業結合日

2020年11月1日

## （4）企業結合の法的形式

事業の譲受

## 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

2020年11月1日から2020年12月31日まで

## 3. 譲受事業の取得原価及び対価の種類

取得の対価（現金） 159,655千円

## 4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

該当事項はありません。

## 5. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## （1）発生したのれんの金額

26,830千円

## （2）発生原因

主として今後の事業展開により期待される超過収益力であります。

## （3）償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

## 6. 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

流動資産	94,291千円
固定資産	68,288千円
資産合計	162,580千円
流動負債	5,477千円
固定負債	24,356千円
負債合計	29,834千円

## 3. 補足情報

## 売上高前年対比等

当第3四半期連結累計期間における「ゴルフ・ドゥ！」店舗売上高前年対比は、以下のとおりであります。

	2020年10月	2020年11月	2020年12月	第3四半期合計 (10月～12月)	第3四半期累計 (4月～12月)
ゴルフ・ドゥ！全店	121.1%	116.2%	115.0%	117.4%	107.0%
ゴルフ・ドゥ！既存店	123.5%	121.4%	114.8%	119.9%	108.9%
同 直営店 全店	120.3%	137.2%	135.0%	130.8%	110.5%
同 直営店 既存店	122.0%	118.9%	113.9%	118.3%	106.3%
同 FC店 全店	121.6%	103.2%	102.9%	109.1%	104.9%
同 FC店 既存店	124.4%	123.2%	115.4%	121.1%	110.5%

当第3四半期連結累計期間における「ゴルフ・ドゥ！オンラインショップ」売上高前年対比、アクセス数前年対比、会員数（合計）、会員数前年増加率は、以下のとおりであります。

	2020年10月	2020年11月	2020年12月	第3四半期合計 (10月～12月)	第3四半期累計 (4月～12月)
売上高前年対比	141.4%	129.1%	118.8%	129.3%	120.8%
アクセス数前年対比	100.4%	110.5%	105.6%	105.6%	99.4%
会員数（合計）					336千人
会員数前年増加率					108.3%

（注）会員数は「ゴルフ・ドゥ！オンラインショップ」の会員数であり、「ゴルフ・ドゥ！」店舗の会員数とは異なります。